

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和8年2月10日

事業所名 足立区障がい福祉センター

保護者等数（児童数）70

回収数 37

割合 52.8 %

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	31	5	1		子どもの人数が多いときはプレイルームが狭く感じるときがある。 いちご組は十分だが分離クラスは少し狭く感じる。	子どもの人数が多いときには、テラスとプレイルームに分かれ人数が多くならないようにしようと心掛けています。暑さ寒さが厳しくない季節には、プレイルームで過ごすことが多くなりますが、追いかけっこをしない・吊り遊具を大きく揺らさないなど、遊び方を工夫しています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	33	2		2	問題行動に対して適切な対応でないと思うことがある。	アンケートから問題行動の内容はわかりませんが、職員は問題行動への対応方法を学んでいます。実際の対応にも反映できるよう努めてまいります。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	36			1	写真や絵等で視覚的にわかりやすく示されていると思います。	ご家庭でも目で見てわかる方法で、移動先や次の行動などを示すと、理解につながりやすくなります。幼児発達支援室では、日常的に実施しておりますので、使用方法や写真の撮り方など、見学時に見たり質問していただけると良いと思います。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	33	3	1		とてもきれいでした。 教室の床が硬そうなので、打ったとき（転倒時）痛そうと感じる。	指導室の床は、クッションがあまりない作りになっています。そのため、怪我をしないような遊び方や、環境設定を工夫することで対応しています。
	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画は作成されているか	35	2				

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑥ 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	36			1		
	⑦ 個別支援計画に沿った支援が行われているか	34	2		1		
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	33	2	1	1	様々なイベントを企画してくださっていると思います。 ひよこでは、くり返しやることが必要なので固定化されてもいいと思う。※必要に応じて対応することは必要。	活動プログラムに関しては、日々繰り返し取り組んでいくものと、日替わりで取り組むことを組み合わせています。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、定型発達の子どもと活動する機会があるか	21	5	4	6	今年も声をかけてもらいましたがママが少し抵抗があり参加しませんでした。どんな場所なのか見てみたい気もするのですが。 機会があっても年に1～2回ほどしかないため都合が合わない不出れない場合がある。（保護者同伴だと）	交流にはお子さんたちが、児童発達支援室以外の環境で過ごす経験や、園の子どもたちと交流するという意図があります。 保護者の方に自分のお子さんと同年齢の子や、年上・年下の子の様子を観察することで、発達について学んでいただく機会にしたいという意図もあります。 多くの機会を持つことは難しいかもしれません、ご参加いただけたと嬉しいです。
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	33	1		3		
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	35			2		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	34	1	2		2回参加させていただきました。	児童発達支援室のペアレントトレーニングは、5回連続講座という形で行っています。学習効果を高めるため、定員が少なく、申し訳ありません。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解がされているか	35	1		1	連絡帳やお電話等でも細かくご連絡いただいており、安心感があります。	今後も、お子さんの状況や発達について、共通理解ができるよう、保護者の皆様とのコミュニケーションを大切にしていきたいと思います。
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育儿に関する助言等の支援が行われているか	33	3			支援計画の面談のみ	日程を設定するのは、個別支援計画の面談のみですが、面談は随時行うことができます。見学にいらした際などに、お声かけいただきたいと思います。
⑮	保護者連絡会の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	25	5		6	開催はされているが集まりが月によってまちまちで出席率は悪いと思う。 あいさつでおわっているのでわからないです。 あまり顔を出せていないのでわからないです。	幼稚園や保育園との併用利用が多くなり、保護者の参加が難しくなったことや、通所日によって周知事項が異なるため、工夫して運営していきます。 連絡会の他に保護者講演会やおたのしみ会の参加といった機会も設定しておりますので、ぜひご参加ください。
⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	30	4		2	試みたことがないのでわかりません。	保護者からの相談については、すぐに応じることができます体制を取っていますので、ぜひご相談ください。また、連絡帳を通した相談や電話相談も受け付けていますので、ご利用ください。
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	3		1	写真を見せて見通しのある声かけ促し方を徹底されているので良いと思います。	お子さんとの意思の疎通のため、視覚情報をうまく使ってコミュニケーションを取っています。要求の強い場面が、意思を表明するモチベーションを高めますので、お子さんからの発信を見逃さずにくみ取り、お子さん自身の表出を促しています。
⑱	定期的におたよりや保護者連絡会などで、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	33	1		2	月々のおたよりに写真などがついていたらとても見やすいしこんなことがあったんだなあと思うことができると思います。	個人情報に関わる発信は難しいと思いますが今後はICTも活用し、スムーズな情報発信ができるよう努めていきたいと思います。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑯	個人情報の取扱いに十分注意されているか	33	1		2	一度他児の連絡帳が挟まっていたことがあるので補充する際抜き取る際気を付けて見てほしい。	連絡帳を持ち帰る際の手順書を作成しております。定期的に確認の機会を設け、今後間違えることのないよう徹底していきます。
非常時等の対応	⑰	安全計画、衛生管理マニュアル、業務継続計画等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	31	1		4		
	⑱	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出、その他必要な訓練が行われているか	28	2		6		
満足度	⑲	子どもは通所を楽しみにしているか	31	5			クラスでの活動も楽しんでいるようですが行き帰りのバスも乗るのが楽しみなようです。 気分によって変わります。	療育効果を上げるためにも楽しみにして来ていただることはとても大事です。
	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	31	4		1	ことばの発達を促したいので先生方のマスクをクリアなものにするか無しにして欲しいです。保護者も教室内はマスク任意にしてほしいです。 通う前に比べ、このような施設もあることに感謝しています。 他の事業所を知らず、比較できません。	感染症の多くの季節には、不織布マスクを使用するなどの変動はあるかと思いますが、口唇の動きを見て模倣することができるよう、クリアなマスクも利用していくたいと思います。保護者の皆さんマスク着用に関しては、感染症が拡大しやすい時期を避け、4月から任意という形にさせていただきます。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただきその結果を集計したものです。